

色彩の歴史

日本の伝統の色を訪ねる



2



1



4



3

- 1.《正倉院の染紙再現品》
- 2.山崎青樹《高松塚古墳西壁の婦人像再現品》
- 3.山崎青樹《振袖 万葉の花暦》
- 4.《友禅裂》江戸時代

1~4. 高崎市染料植物園蔵

日本の伝統の色彩は、古来の自然への想いや信仰、大陸から伝来した仏教や陰陽五行説の思想などが一体となり、時代とともに変化しながら受け継がれてきました。色彩の古くからの文化は今日まで大切に守られ、そのまま残されて現代の生活にとり入れられています。

この企画展では色彩の歴史をテーマに、高松塚古墳壁画婦人像の装束や平安時代の服色の植物染色による再現品などの収蔵品を中心に展示いたします。

身の回りにあふれる色彩を育んできた日本人が、時代の中で表現してきた豊かな色彩をご覧ください。

関連事業

講演会「時間と生命に寄り添う色」

縄文の時代から人々に寄り添いながら生き続けて現在、溢れるほどの豊かさを見せている「色」について、色彩調和の実演を交えて紹介していただきます。

日 時：5月22日(日) 午後1時30分～3時30分
 講 師：矢内 美恵子(イメージ・カラーコーディネーター)
 会 場：染色工芸館 3階多目的室
 定 員：60名
 参 加 費：無料(要入館料)
 申込方法：4月30日(土)より電話申込開始 (先着順)

交通案内

JR高崎駅下車。市内循環バス「ぐるりん」観音山線で約30分。
 高崎駅から5.1km、タクシーで約15分。
 高速道路のご利用は関越自動車道前橋、高崎、上信越自動車道藤岡、吉井の各インターチェンジより約30～40分。

ぐるりん時刻表 (高崎駅西口8番のりば)

■系統番号13 農二・染料植物園コース【下り】							■系統番号14 片岡・観音山コース【下り】						
高崎駅西口	9:00	10:20	11:40	13:25	14:50	16:10	高崎駅西口	9:10	10:30	11:50	13:35	15:00	16:20
染料植物園入口	9:19	10:39	11:59	13:44	15:09	16:29	染料植物園入口	9:42	11:02	12:22	14:07	15:32	16:52
高崎駅西口	9:59	11:19	12:39	14:24	15:49	17:09	高崎駅西口	10:09	11:29	12:49	14:34	15:59	17:19

